

「親子で地産地消体験～地場産品で思い出作りをしよう！～」を開催しました！

【概要】

釧路市音別町特産産物を活用した富貴紙すき体験と地場産品を使用した「ドライカレー」「ポタージュスープ」を作る体験イベントを開催しました。

- 日時 2024年1月12日（金） 10:00～13:30
- 場所 釧路市生涯学習センター（釧路市幣舞町4-28）
- 参加 10人（小学3～6年生5人、保護者5人）
- 内容 ①地場産品を使用した「ドライカレー」「ポタージュスープ」作り体験
②音別町産特産産物を活用した富貴紙すき体験



【実施内容】

料理体験で使用した食材は、(有)阿寒グリーンファームの「阿寒もみじ」、道東鶏卵(株)の「ごちそうたまご」、(株)美警の「朝のシャキフキ」、よつ葉乳業(株)根釧工場の「根釧よつ葉牛乳」を使用しました。

はじめに釧路の産業や地場産品、地産地消についてスライドを使って説明しました。

次に、「ふきのポタージュスープ」を作りました。音別町産の落などの野菜を薄く切り、炒めて、煮込み、ミキサーを使用することで滑らかなスープを作りました。

最後に、「阿寒もみじのドライカレー」を作りました。野菜をみじん切りにして、阿寒もみじ（エゾシカミンチ）と一緒に炒め、様々な調味料で味を調え、仕上げに卵黄を乗せました。

完成した2品と一緒に、キクイモ茶とオロナミンミルクを試飲していただきました。



富貴紙すき体験では、音別町行政センター地域振興課の方を講師にお招きして、音別町産の産物を活用した「富貴紙」でハガキを作りました。

はじめに富貴紙や音別町の歴史などについて説明を聞いた後、富貴紙ハガキ作りに挑戦しました。初めての体験で慣れないながらも、紙すき道具を上手に使い、富貴紙をすいていました。すぐ回数が多いほど紙は厚くなり難易度は上がりますが、講師のご指導により、ムラ無くきれいに作ることができました。更にシールや折り紙などを挟め、世界に一つしかないオリジナルカードを親子で協力して作り、冬休みの楽しい一時を過ごされました。

参加したみなさんからは、「簡単にできて美味しかった。家でも子どもと料理します。」「貴重な体験ができて楽しかった。またぜひ参加したい。」などと嬉しいお声をいただきました。

今後もこのようなイベント等を通して、地場産品の良さや地産地消への理解を深めていきたいと思っております。

くしろ産食材の

「どこで買える？」

「どこで食べられる？」を解決！

販売店や飲食店の**最新情報**を
発信中！



↑ Facebook



↑ Instagram

事務局：釧路市産業振興部産業推進室

（担当） 秦野、吉田

TEL：0154-31-4550

FAX：0154-22-8972